

# 釧路郷土芸術賞に輝く

## 受賞者の横顔

◎



今年で創立20年を迎えた釧路子どもミュージカルキッズロケット。前身は働く女性の奉仕団体釧路ベンチヤークラブが1997年、記念公演として、地域の子どもたちを募り、ミュージカル風舞台を上演したことにさかのぼる。設立当初から指導の一線に立つ金安潤子

演。また、地域の行事にも積極的に参加し、市民を楽しませている。近年は台湾での公演も行い、海外にも活動の幅を広げている。

「ここはもう一つの家族だから」という言葉で「やはり、やりたいという子供たちがいたから続けてこられた」。

受賞について「一つの目

## 子供たちが舞台で成長

代表を筆頭に、劇中の楽曲全てを音楽監督の高坂良修さん、歌唱指導の安部岬さんら「地域で活躍するアーティスト」によって創り上げてきた。これまで15回の公演でオリジナル作品を上

供ミュージカルの存在は類を見ない。金安代表は「ど

の公演も、その時の子供たちだからこそできた。その時

々のピースが合わさった20年」と振り返る。現在の団員は17人。当初80人以上

標としていた賞で大変光栄」と話し、「今後も目の前の公演に向けて子供たちと歩んでいく」と、来年2月の20周年記念公演での新作上演に向けて、練習の日々を送っている。

演劇

キッズロケット 釧路市

道東景気